

広報

4

Apr.2024
vol.652

祝福と惜別、春香る門出

[醸芳中学校卒業式]



献上桃の郷。
桑折町
こおりまち



新たな道への旅立ち

幼稚園修了式・小中学校卒業式

醸芳中学校で3月13日、町内各小学校で3月22日、醸芳幼稚園で3月18日、卒業・修了式が行われました。

張り詰めた空気が会場を包む中、堂々と凛とした姿で、これまでの歩みを確かめるように入場した卒業生・修了児の皆さん。仲間と過ごした日々を胸に、かけがえのない思い出が詰まった学び舎に別れを告げ、また一歩、新たな道へ歩き出しました。



桑折の新たな顔となる 複合施設がオープン



オープン初日は、オープニングセレモニーが開かれ、株式会社いちいの伊藤信弘代表取締役と高橋宣博町長があいさつし、テープカットが行われました。開店を心待ちにしていた多くの人が列をなし、活気あふれる初日となりました。

気軽に集える場所 自習室「学VIVA」

いちい桑折店内にあるカフェ併設のパブリックスペース内には、町民の皆さんが自主勉強や生涯学習などに取り組める自習室「学VIVA」が整備されています。町の高校生の多くが、福島市内の施設で夜遅くまで勉強をしている現状があったことから、学習スペースの確保を町が要望し、70㎡の自習室整備が実現しました。町は、この自習室が、多くの

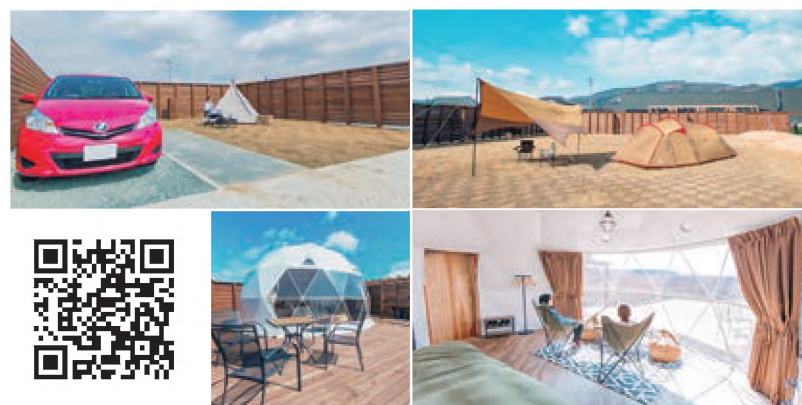
町民の皆さんから親しまれる施設となるよう愛称を募集し「学VIVA」と決定。施設オープンに先立ち、愛称採用者への記念品贈呈式が3月13日、現地で行われました。当日は、採用者の藤倉心陽さん、佳作の丹治千奈さん、安藤心海さんに、町および株式会社いちいから記念品を贈呈。ぜひ、皆さんも気軽にご利用ください。利用方法などの詳細は、町ホームページ（下記二次元コード）をご確認ください▼



1_（左から）株式会社いちい営業本部平子成人営業推進部長、安藤さん、藤倉さん、丹治さん、高橋宣博町長 2・3_ 遮音性が高く、集中して学習できる自習スペース。パブリックスペースはWi-Fi完備

気軽に楽しめるアウトドア

グランケット桑折には、自由にテントを張れるフリーサイトや電源付きのオートサイト、気軽にグランピングが楽しめるドームテント、ベッドやお風呂、薪ストーブなどが完備されている1棟貸しのキャビン棟が整備され、木材は半田山の間伐材が使われています。BBQに使用する道具のレンタルも可能で、オールシーズン手ぶらでアウトドアが楽しめます（詳細は、右記二次元コードから）。



町の賑わい創出 中心市街地活性化を目指して

福島蚕糸跡地は、平成21年に町が取得し、東日本大震災以降、応急仮設住宅および災害公営住宅や蚕糸記念公園などの整備を進めてきました。

令和3年には、株式会社いちいおよび社会福祉法人松葉福祉会と利活用事業の基本協定を締結。最後の総仕上げとなる、商業施設を核とした「交流」と「子育て」などの機能を持ち、まちの顔となる複合施設の整備が官民連携により始まりました。そして、その主軸となるスーパーマーケット「いちい桑折店」とアウトドア施設「グランケット桑折」が3月15日にオープン・プレオープンを迎えました。

日用品や生鮮食品の販売だけでなく、24時間営業のコインランドリーや誰でも利用ができる自習室などのパブリックスペースも整備。さらには、BBQやキャンプなどが楽しめるアウトドア設備も揃うなど、人と人が交わる町の新たな交流拠点として、更なる賑わい創出が期待されます。

地域に寄り添うサービスの充実

いちい桑折店では、町産品や地元農産物産直コーナーが設置されるほか、移動スーパー「とくし丸」の実施も予定（5月以降）されています。冷蔵庫を完備した軽トラックが、新鮮な食材や日用品を載せて自宅前で販売を行うサービスで、水道の水が漏れる、クーラーの効きが良くない、ドアの立て付けが悪いなど、生活の困りごとを相談することも可能。地域の「良き相談相手」としても利用できます。



VOICE 株式会社いちい 専務 伊藤 翼 さん

いちい桑折店およびグランケット桑折がオープン・プレオープンを迎え、喜びとともに身が引き締まる思いです。食を通じて多くのお客さまに貢献していくとともに、桑折町の観光施設のハブとして、さらなる交流人口増へも寄与していきたいと思っています。当施設が、桑折町にあって良かったと思ってもらえるよう、総力を尽くして運営していきますので、応援よろしくお願いします。



1_ 地震発生直後の水飲み場付近の被害の様子 2_ 災害復旧工事により、改良・補強された水飲み場付近

令和4年3月16日に発生した福島県沖地震により、大きな被害を受けた伊達崎小学校の災害復旧工事が完了し、2月28日に竣工しました。

同規模の地震が起きた場合でも、同じような被害を出さないために、改良や補強を施して工事を行いました。通常通り学校運営を行いながらの難しい工事でしたが、児童や教職員、保護者などの多くの関係者の協力を得て、無事完了しました。

2年ぶりに完全復旧 伊達崎小災害復旧工事が完了



栗花家住宅



無能寺山門

町の歴史的建造物「栗花家住宅」と「無能寺山門」が3月6日、貴重な建造物として保存が図られる「国の登録有形文化財」として、本町ではじめて登録されました。

「栗花家住宅」は、明治末期、蚕物商家として建てられ、養蚕が盛んだったころの様子を伝えていいます。「無能寺山門」は、幕末に建てられ、現醸芳小学校最初の校門として、また、明治天皇が2度の行幸時に潜られたという由緒ある門です。町では、4月21日（日）に見学会を開催しますの

で、ぜひご参加ください。

栗花家住宅・無能寺山門 国有有形文化財へ登録

受賞児童・生徒喜び語る 小・中学校合同受賞報告会



1_ 日ごろの努力が報われ、名誉ある賞を受賞した皆さん
2_ 受賞者一人一人が、賞状を手に、作品や大会に込めた思いを発表

各種コンクールや大会において、優秀な成績を取めた児童生徒の功績を称える「合同受賞報告会」が2月20日、イコーゼで行われました。

はじめに、受賞者一人一人が、受賞内容や感想を高橋宣博町長に報告。作品制作や大会出場を通して、自信がついたことや支えてくれた人への感謝、そして、新たな目標に向けての抱負などを話しました。

町長は「皆さんの各賞受賞、大変心強く思う。町の宝でもある皆さんが、それぞれの得意分野で、町の発展を支えてくれたらうれしい。ここ桑折町で学んだことを大人になっても忘れずに、ともに町づくりをしていきましょう」と話し、受賞者一人一人と、喜びを分かち合いました。

受賞者の皆さん（順不同・敬称略）

◆第55回福島県児童作文コンクール

特選

醸芳小1年 斎藤 結来

◆第56回花いっぱいコンクール

県教育長賞

飼育栽培委員会 委員長 醸芳小6年 荒川 蒼志

◆第69回読書感想文
福島県コンクール

入選

睦合小6年 紺野 ひなた

◆第37回福島県小学校児童画展

児童画展賞

半田醸芳小1年 佐藤 楓

◆第5回小中学生まちづくり大賞
（ふくしまジュニアチャレンジ）
アイデア部門

福島民報社賞

伊達崎小6年 代表 大槻 麗美

◆令和5年度中学生・高校生の
科学・技術研究論文野口英世賞

入選

醸芳中1年 八島 結瑞

◆第45回少年の主張福島県大会

優良賞

醸芳中3年 斉藤 莉子

◆第68回福島県書きぞめ展

書きぞめ奨励賞

醸芳中1年 菅野 斗吾

書きぞめ奨励賞

醸芳中3年 佐藤 心美

広 告

広 告

町行政連絡員連合会による義援金寄託 み さんの思いを被災地へ

町行政連絡員連合会は2月6日、能登半島地震の被災者を支援するための義援金を、日本赤十字社福島支部へ寄託しました。

この義援金は、各町内会において、町民の皆さんのご協力を得て取り組まれたもので、411,200円が寄託されました。当日は、佐藤久仁夫会長が同支部を訪問し、久保克昌事務局長へ目録を手渡しました。佐藤会長は「東日本大震災のとき、多くの人からご支援をいただいた。今は、我々が被災者の皆さんを支援するとき。一刻も早く平穏な日常を取り戻せることを願う」と話し、町民の思いを託しました。



▲久保事務局長（左）へ目録を手渡す佐藤会長（中央）と高橋町長（右）

避難 住民自治協議会防災研修 難生活への配慮のために

町住民自治協議会による防災研修が3月16日、イコーゼで行われ、60人が参加しました。今回は、災害時高齢者生活支援講習として、日本赤十字社より講師を招き、災害が高齢者に及ぼす影響や避難所生活における配慮について理解を深めました。参加者は、体を保温する「毛布を使ったガウン」、体の清潔を保つ「ホットタオル」やダンボールを使った「足湯」など、身近なものを利用した生活支援の実演のほか、ストレスを緩和するリラクゼーションマッサージやレクリエーションなどを体感し、災害への備えを新たにしました。



▲避難生活時に必要な配慮や生活支援の具体的な方法などを学ぶ参加者の皆さん

相 空家セミナー＆相談会 続で採めないために！

桑折まちづくりネット主催（町共催）のセミナー「相続で採めないために！土地・建物等の資産を守る「遺言」と「信託」のリアルな話」が2月3日、イコーゼで行われ、15人が参加しました。空き家をどうにかしようと思ったときに、意外と障害になるのが「相続」の部分。そこで、相続を円滑に行うための遺言や信託の手続き方法・メリットなどについて、講師の司法書士と福島信用金庫のマネーアドバイザーから事例を交えたリアルな話を聞きました。参加者からは「大変参考になった」「さらに詳しく知りたい」との声が寄せられました。



▲この事業は、国土交通省令和5年度空き家対策モデル事業です

広 告

■改正内容

2030年度（令和12年度）までに削減するCO2削減量の目標値を引き上げ

【改正前の目標】

2030年度（令和12年度）までに、2013年度（平成25年度）と比べて26%削減する

★排出されるCO2の量で37,000トンを削減

【改正後の目標】

2030年度（令和12年度）までに、2013年度（平成25年度）と比べて50%削減する

★排出されるCO2の量で68,000トンを削減



◀計画の詳細は、町ホームページをご確認ください

持続可能な社会を目指して 町地域丸ごと省エネ計画改正

令和元年に策定した「桑折町地域まるごと省エネ計画（桑折町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」のこの計画は、町全体で地球温暖化対策や温室効果ガス排出削減の目標を定めたものです。この度、策定から約5年が経過したことや

国・県の温暖化対策の目標がより高水準になったことなどの社会情勢の変化に合わせて、同計画を改正しました。「住み続けたい 住みたいまち 桑折」の実現に向け、省エネ・温暖化対策をとる取り組みをいきたいと思います。

女性の社会参画を支えるために こおり子育てカフェ

町と福島信用金庫共催事業「こおり子育てカフェ」が2月23日、イコーゼで開かれ、子育てに奮闘中のパパも含む15人が参加しました。地域ぐるみ子育て研究所しゅふコミ代表の横尾恵美さんを講師に迎え、女性に負担が偏りがちな

子育てについて、実体験を交えた講演や悩みなどを話し合うグループワークが行われました。参加者は、女性の社会参画の推進には、男女や地域が支え合い子育てすることが重要であると学び、今後の育児の在り方を考える機会となりました。



▲「悩んでいるのは自分だけじゃない、安心できた」と、同じ悩みを持つ子育て仲間がいることを実感した参加者

広 告

広 告

令和6年度 桑折町役場職員配置表									
■町長 高橋宣博					■副町長 田中香代子				
総務課 (選挙管理委員会事務局) 課長 (事務局長) 大槻公彦 課長補佐 佐藤正浩 (12)	行政係長：(佐藤正浩)			建設水道課 課長 佐藤浩 副参事 横山雄二 課長補佐 石幡浩一 (18)	建設係長：安彦智宏				
	佐藤秀信	遠江大輔	蓬田洋光		朽木健太郎 松野哲士 吉田拓夢				
	広瀬友秀	阿部典子	平塚優里奈		都市整備係長：大槻真一				
	宮澤直樹 (県派遣)				松原健士 坂田勝則 和田真結子				
税務住民課 課長 菅野泰央 (16)	財政係長：横山美智子			生活環境課 課長 菊田祐子 (6)	上下水道係長：佐藤美智子				
	大内聡洋	古川亮輔	扇田咲音		鈴木克仁 鈴木淳也 浅尾智英				
	課税係長：遠藤英隆				八巻隆昭 蓬田祐一 岩崎雅和				
	大越秀章	安彦洋平	上野幸子		環境係長：早田圭一郎				
	安田 円			熊田智徳					
	収納係長：佐藤秀樹			危機管理係長：幕田将則					
	門脇尚比古 石幡勝弘			渡辺了介 宮澤鈴乃					
	住民国保係長：安藤雅規			会計室 管理者兼室長 小室喬一 (3)	出納係長：八木沼久美				
松原義行	佐藤俊介	早田こず恵	蒲生わかな						
藤島わかば 朽木枝里子 宮田正大			教育委員会 ■教育長 佐藤浩哉						
総合政策課 課長 大内健矢 (7)	政策推進係長：吉田安孝			教育文化課 課長 八巻靖之 副参事 佐藤克彦 (33)	こども教育係長：菅野健二				
	藤倉佳嗣	本田卓也			小山大樹 佐藤智恵子 渡邊俊介				
広報広聴係長：吾妻和範			佐藤太宥 安田 耕 長谷部清治						
大越 嶺 國井拓真			給食センター所長：安藤恭子						
健康福祉課 課長 本多輝久 課長補佐 佐久間ミチル (16)	健康増進係長：阿部健二				醸芳幼稚園長：吉田 恵				
	菅野則子 鴨田智早				齋藤清子 佐々木睦子 菅野葉子				
	福祉介護係長：小出素子				藤田三穂子 山家ちか子 本間祥子				
	鈴木深雪	大塚智広	菅野 茜		阿部真美 半澤祥正 中山うらら				
	菅野 綾	坂田美保	野田亜実		醸芳保育所長：三村隆二				
産業振興課 (農業委員会事務局) 課長 (事務局長) 鈴木清志 (11)	子育て支援係長：鈴木裕子				八巻美奈子 本田裕美 大塚若菜				
	刀根奈美	平野恵梨華	菅野梨月		佐藤杏子 佐藤恭子 片平真由美				
	農林振興係長：佐藤剛史			生涯学習係長：斉藤雅史					
	蓬田剛志	後藤尚子	大槻伸弘	井沼千秋 鈴木真英 岡崎智仁					
	遠藤徳昭	小野地俊介	朽木紀夫	丹治愛莉 谷津朋征					
	荒川光弘			議会事務局					
商工振興係長：安藤智章			事務局長 山木裕人 (2)		庶務議事係 服部亜由美				
村上桃子									
※ () 書き氏名は兼務者 ※ () 内数字は各所属職員数									

退任 (任期満了)

教育長
会田 智康

退職者

醸芳幼稚園長
兼桑折町こども園長
齋藤 小百合

総務課主任主査
渡邊 義充

総合政策課DX調整官
阿部 昇

健康福祉課調整官
三村 孝子

人事交流

(東北地方整備局より復帰)
教育文化課主査
佐藤 太宥

(東北地方整備局へ出向)
健康福祉課主事
武氣 昂平

新規採用職員



健康福祉課主事
菅野 梨月

自然豊かで歴史を感じることができる桑折町の魅力を町外へ伝えていきたいです。信頼される職員を目指して、住民の皆さんに寄り添い、皆さんとともに、より良い桑折町をつくっていきたいです。桑折町の発展に貢献できるよう精一杯頑張ります。

教育長



教育長
佐藤 浩哉

- 昭和60年 県教育委員会 入職
- 平成23年 三春町立栗田中学校 三春町立栗田中学校長
- 平成29年 県教育庁会津教育事務所 所長
- 平成31年 福島市立福島第一中学校 校長
- 令和4年 伊達崎小学校長(再任用)

副町長



副町長
田中 香代子

- 昭和57年 入職
- 平成24年 桑折町こども園長
- 平成26年 子育て支援課長
- 平成30年 こども教育課長
- 平成31年 総務課長
- 令和2年 副町長

職員人事

4月1日からの組織体制をお知らせします。

庁舎内の課配置





令和6年度

ウォーキングチャレンジ
事業参加者募集！

花王株式会社協力のもと、「歩行の質（速度・バランス）」の改善を目指す「ウォーキングチャレンジ事業」を今年度も開催します。参加希望者は、健康福祉課（☎582-11133）までご連絡ください。

◆ウォーキングチャレンジ事業とは

「運動する人」を増やし、生活習慣病を予防するため、花王株式会社協働のもと令和2年度から始まりました。「歩行の質（速度・バランス）」を測定し、理想的な歩き方を学び、歩行年齢の若返りを目指します。

◆対象者

おおむね75歳までの人 約100人（肥満傾向の人、メタボ該当者・予備群優先）
※応募者多数の場合は、調整させていただきます。

◆期間

5月中旬～11月中旬まで

◆事業の流れ

- ①5月中旬 歩行の質・体組成測定、花王㈱スタッフによる歩行アドバイス
- ②5～11月 歩数計を身に付けて生活をする。月に1回役場で歩行結果確認
- ③11月中旬 再度、歩行の質・体組成測定を行い、改善が見られたか確認



企業ぐるみで健康づくり

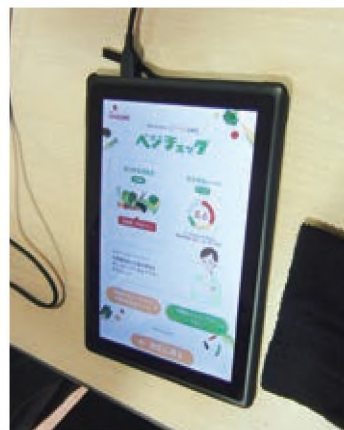
令和5年度 福島県元気で働く職場応援事業
株式会社半沢林業建設が参加しました！

福島県が実施する、働き盛り世代の健康づくりを推進するための「福島県元気で働く職場応援事業（2年間事業）」に株式会社半沢林業建設が参加しました。

同社は、「株式会社カゴメ健康サポートプログラム」を利用し、健康セミナー・ベジチェック測定会や朝ベジ運動を令和5年10月から12月にかけて行いました。最終日には、ベジチェックの数値が高い職員を表彰。また、「食生活改善に取り組ん

ベジチェック
高くなーれ！

でいる者」、「野菜摂取レベルの推移」の項目が、事業参加前と比較し増加するなど、健康づくりに職員全員で楽しく取り組むことで、普段健康に無関心な人も熱心に参加する姿が見られました。今年度（2年目）事業への取り組みにも期待できます。



◆申込方法

4月24日（水）までに、健康福祉課（☎582-11133）へ申し込み

◆事業成果

昨年度は78人が参加し、多くの人に歩行の質の改善がみられました。

※令和5年度参加者の平均結果

項目	開始時	終了時	評価
歩行バランス年齢	50.1歳	42.5歳	7.6歳若返り
歩行スピード年齢	32.9歳	26.3歳	6.6歳若返り
膝痛リスク	19.0%	8.6%	10.4%リスクダウン
腰痛リスク	17.2%	8.6%	8.6%リスクダウン

取り組みがレポートとしてまとめられていますので、ぜひご覧ください



健康一番！

皆さんの職場で
ベジチェック測定！
こおり健康未来応援事業

こおり健康楽会では、今年度から「こおり健康未来応援事業」として、さまざまな職場や団体に出向き、ベジチェック測定を実施する予定です。野菜摂取量を増やし生活習慣病を予防していきましょう。

Check

役場でベジチェックも！

役場 健康福祉課 ⑤番窓口で、ベジチェック測定を実施しています。機器に手を15秒程度のせるだけで測定できますので、自分の健康チェックの一つとして活用ください。

めざせ！野菜1日350g以上

広告

広告

広告

管理栄養士のおすすめレシピ

菜の花の
ミートソースドリア風塩分
0.5g

■材料（4人分）

えのきたけ……………200 g
 パプリカ（赤）……………1/2個
 白飯……………400 g
 鶏ひき肉……………160 g
 トマト缶（カット）…200 g
 トマトケチャップ…大さじ1
 ウスターソース…大さじ1
 菜の花……………100 g
 ピザ用チーズ……………60 g

■作り方

- ① えのきたけはみじん切り、パプリカは1.5cm角に切る。菜の花は塩少々（分量外）で茹で、半分かくらいの長さに切る。
- ② みじん切りにしたえのきたけと白飯を和える。
- ③ 耐熱ボウルに②を入れてしっかりと混ぜ、ラップをし、レンジで500Wで5分加熱する。
- ④ 耐熱皿に4等分にした②、パプリカ、③、菜の花、ピザ用チーズの順に盛り、ラップをしてレンジで500Wで3分加熱する。

【1食分の栄養価】 エネルギー 328kcal/たんぱく質15.6 g / 脂質8.4 g / カルシウム106mg / 鉄2.1mg / 塩分0.5 g

check

「健康チェック&相談日」のお知らせ

心身の健康について専門職に相談できる場を毎月設けています。ご自身の健康管理にお役立てください。

日時：毎月10日（基本） ※毎月の広報誌カレンダーで確認ください。

9:30～11:00

内容：健康についての相談

インボディ、ベジチェック、血管年齢も測定できます。

※「こおり健康ポイント対象」事業です。

役場1階
5番窓口で
お待ちしております。

広 告

ここが
ポイント！

えのきたけを使用することで、通常のドリアよりエネルギーを約48%カットしています。パプリカのビタミンEと菜の花のカロテンと一緒に摂ることで、抗酸化作用を高める効果が期待できます。

桑折町こども家庭センター すくすくがスタートします。

町では、4月1日より、妊産婦や乳幼児に関する相談を受ける「子育て世代包括支援センター」と児童虐待など困難を抱えた家庭に対応する窓口「子ども家庭総合支援拠点」の2つの機能を統合した「こども家庭センター」を健康福祉課内に設置しました。全ての妊産婦と子ども、保護者を対象に、妊娠期から子育て期にわたり、切れ目のない包括的な支援を行います。関係機関と連携しながら、必要な情報提供などを継続的に行い、子育て世帯の皆さんをサポートします。

相談内容

- 初めての妊娠・出産 不妊相談
- 町の子育て支援について知りたい。
- 着けががない、言葉が話さない。
- 母乳の量、足りてる？母乳のトラブル
- 離乳食は何を食べさせたらいい？
- これって虐待？ヤングケアラー？ など

話を聞いてくれる人

- 保健師
- 助産師
- 管理栄養士
- 保育士
- など

その他の子育て支援事業

- 幼稚園就園前の親子を対象に、下記の内容で子育て支援事業を行っています。

事業名	開催日	時間	場所	連絡先
♥ベビールーム	毎週月・木曜日	10:00～11:30	イコーゼ！	こども家庭センター すくすく ☎ 582-6045 ※すくすくカフェ「ママトーク」は、 当日9:00～10:00の間に予約
★キッズひろば	毎週水・金曜日			
すくすくカフェ 「ママトーク」	第4火曜日			
離乳食教室 ※対象者には個別通知を差し上げます。	年間6回	10:00～12:00	やすらぎ園	健康福祉課 ☎ 582-1133 (事前予約)
プレママ&ママのための すくすくキッチン	年間2回			
※ぽかぽかクラブ 「0歳ママのティーサロン」	第4金曜日	10:00～11:30	ふれあい館	町社会福祉協議会 (ボランティアセンター) ☎ 881-0255
みんなのサロン 「スマイル」	第2木曜日	10:00～12:00		

月々の予定を知るにはどうすればいいの？

- 子育て支援アプリ「桑折町子育てナビすくすく」をダウンロードし、ご覧ください。
【アプリでできること】
 - ・町の子育て情報
 - ・子どもの成長記録
 - ・予防接種のスケジュール管理
 - ・乳幼児健診日のご案内
 - ・イベントのご案内 など



- 役場や「イコーゼ！」にある子育てカレンダーで確認。 ※ない時はお声掛けください
★問い合わせ先：桑折町こども家庭センターすくすく ☎ 582-6045

マルベリーこおり レクリエーション



小中学校体育館を開放し、気軽に運動が楽しめる場の提供を行っています。友人や家族と一緒に、いつでも誰でも参加できます。

新しい季節、スポーツを始めるきっかけを見つけてみませんか。

■開催日

火曜日 19:00～21:00

醸芳中体育館

木曜日 19:00～20:30

伊達崎小体育館

金曜日 19:00～20:30

半田醸芳小体育館

■参加料

会員 無料／未会員 200円

■問い合わせ

事務局 ☎582-3129

図書だより

図遊学館「よも〜よ」 ☎582-5388

＞ 今月のおすすめ / 趣味の世界を広げよう



一般書

■うまくてダメな写真とヘタだけどい写真
幡野広志：著
ヨシタケシンスケ：イラスト（ポプラ社）

ほとんどの人に写真の才能がある。でも、多くの人が写真を誤解している…。著者が、できれば触れられなかった「写真の話」いい写真とうまい写真はちがう。だめな写真とヘタな写真も同じ意味じゃない。うまくてダメな写真もあるし、ヘタだけどい写真もある。「いい写真」を知り、「いい写真」を撮ろう。写真の価値観が変わる、写真初心者必読の1冊。



児童書

■小学館の図鑑NEOアート
図解 はじめての絵画
青柳正規：監修（小学館）



子どものうちに見ておきたい、日本と世界の名画約360点を掲載。第1章「何が描かれているか」、第2章「どのように表現されているか」では、絵に何が、どのように描かれているのか探ります。第3章「絵画をもっとよく知ろう」では、絵を描くとき、見るときの約束事をわかりやすく伝えます。さらに第4章「素材と技法」では画材や技法について、第5章「美術館に行こう」では美術館の役割を紹介します。

INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

親子で音楽を楽しむ こおりまちファミリーコンサート

親子で音楽を楽しんでもらおうと、こおりまちファミリーコンサートが2月25日、イコーゼで開かれ、0歳から9歳までの子どもと保護者ら約80人が参加しました。

ゲストは、NHK教育テレビ「フックブックロー」で活躍された、谷本賢一郎さんとアコーディオン奏者のまいこさん。「虹」や「バスに乗って」など、番組内でおなじみの歌に合わせて、親子で体を動かしたり、子どもたちがステージでダンスを披露したりと、楽しい時間を過ごしました。

とても気さくな賢一郎さんとまいこさん。ステージを降りて、歌を歌いながら、家族1組ずつ記念写真を撮るサービスも。参加者からは「サービス精神旺盛な谷本さんのおかげで、わが子の楽しそうな笑顔を見てよかった」など、好評の声がたくさん聞かれました。



INFORMATION

キッズスクール 地域クラブ募集

◆地域クラブ（小・中学生）

学年・学校の枠を超えて、楽しく活動しましょう。

■活動日 土曜日・月1～2回

■クラブ 科学・書道・絵手紙・囲碁・将棋・卓球・硬式テニス・バドミントン・グラウンドゴルフ

（申込少数の場合は中止の場合もあり）

◆キッズスクール（小学4～6年生）

学校では学べないワクワクを体験しませんか。

■活動日 主に日曜日

月1回程度

■内容 バスでお出かけ（郡山方面）、アウトドア体験、季節の工作など

詳細・申込みはこちら▶



歴史だより

図教育文化課 ☎582-2403

旧伊達郡役所活用事業

時間の法則に出会えた奇跡講演会



一般社団法人TMCが主催する「時間の法則に出会えた奇跡」と題する講演会が2月11日、国指定重要

文化財「旧伊達郡役所」で行われ、町内外から106人が来場しました。福島・米沢間の街道「万世大路」の完成に尽力し、伊達郡役所の郡長を務め、桑折町に縁が深い故高木秀明氏（ひであき）を高祖父に持つ高木かおるさん（熊本県天草市在住）が、高木家のファミリーヒストリーについて講演しました。講演では、一族のルーツを調べて得られた感動や、ゆかりの地で広がった縁、さらには高木家秘蔵の史料などが紹介されました。



仲間との出会い キッズスクール閉講式

キッズスクールが3月3日、イコーゼで行われました。記念制作を兼ねた「スケルトンリーフしおりづくり」では、薬品に浸した葉を歯ブラシで優しく叩き、葉脈だけに。葉肉だけが少しずつ取れていく不思議さを感じていました。続いて「毛糸ポンポンで何作ろう」では、ポンポンを繋いで動物にしたり飾りを付けて新生物にしたりして楽しみました。最後の閉講式では、館長から修了証が手渡され、思い出話をしながら、1年間の活動を振り返りました。



地元企業を知ろう 大人の社会科見学

地元企業を学ぶ、成人講座「大人の社会科見学」が2月28日に行われ、参加者25人がフクシマフーズ株式会社を見学しました。「マルちゃんのあったかごはん」でおなじみのレトルト米飯を製造する福島工場。同社製品の歴史や普段見ることができない製造ラインを見学し、おいしさの秘密やこだわりを学びました。

参加者からの質問に丁寧に解説いただき、玄米ご飯や五目ご飯など、人気商品の試食やうれしいお土産もあり、大満足の内容でした。



会場は笑いの渦に 芸 術 鑑 賞 会

成人講座「落語・演芸鑑賞会」が2月20日にイコーゼで行われ、33人が参加しました。

軽快な音楽で登場したマジックの梅マジヨリンさん。ステッキやカード、リングを自由に操り、鳩を出すなど、驚きの演目が連続。桑折弁での進行にも笑い沸騰でした。次は、落語の楽しく亭ツイ輝さん。近所（はやし）の話題から繰り広げられる噺の世界に引き込まれ、どんでん返しのオチに会場は笑いの渦に包まれました。参加者の笑顔がとても印象的でした。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS | ごみ減量化インフォメーション 図生活環境課 ☎582-2123



新生活準備などに伴う不用品の整理について

捨てる前に確認しよう！

4月は、卒業や入学、就職などに伴い、新生活準備のための大掃除や持ち物の整理をされる人が多くなる時期です。不要となった学用品や着終わった洋服のなかには、分別することでリサイクルできるものが含まれている場合があります。また、家具・家電を処分するときに、リサイクルショップなどを活用することで、思わぬ臨時収入になる場合もあります。

資源回収で報奨金！

町内では、町内会や子供会、各種サロンなどが資源回収を行っています。この資源回収をサポートするために、町では資源回収に取り組んだ団体へ報奨金を支給しています。不要な段ボールや古新聞・古雑誌などを資源回収に持ち込んで受け取った報奨金を、各団体の活動費などに充てることで、さらなる地域貢献へとつながります。

不用品の整理などは、リサイクルショップや資源回収などの活用を検討してみましょう。

分別してリサイクル！



check 古着類と小型家電の

特別回収

日時 5月11日 ☎ 9:00～11:00

場所 桑折町役場駐車場



町のごみ排出量

※1人1日あたりの排出量

令和6年1月

928g

前月比-146g

福島県平均（令和3年度）1,029g

分別に困ったら…

伊達地方衛生処理組合のホームページで検索



わたしの夢

Dreams come true.

笑顔届ける店をプロデュース

岡崎 菜穂さん（醸芳中3年生）



NAHO
OKAZAKI

韓国をはじめ、海外のファッション文化の知識を深めるため、いつか実際に現地へ行ってみたいです

私の夢は、自分でプロデュースした店を開き、多くの人に笑顔が届けることです。

もともと人前に立つことが苦手だった私は、自分を変えたいという思いから、小学5年生の時に放送委員会へ入りました。テレビ放送など人前に立つ役割を積極的に担うことで、少しずつ苦手を克服。次第に、人と話すことが好きになり、接客業の仕事がしたいと思うようになりました。今は、国語の授業を通し、言葉の使い方などを意識し、幼稚園のころから通っている英会話も続けながら、語学力を高めています。小さいころから興味があった服や雑貨の販売店を開き、気持ちの良い接客を通して、誰もが気軽に立ち寄れる店を目指したいです。

こおりスマイル You have a good smile.



そうけんくん

優しい気持ちの子どもになってね！ パパより♥



浅野 凱衣くん

お兄ちゃんと仲良く元気に育ってね！ ママより♥

町民の皆さんの笑顔の写真を募集します。年齢は問わず、赤ちゃんから学生さん、大人の方まで大歓迎！ ①最近撮影した写真 ②氏名（ふりがな）・性別 ③メッセージ（20字程度）を記入して応募してください。【応募先】総合政策課 ☎seisaku@town.koori.fukushima.jp

二次元コードから簡単にメール送信できます▶



まちのお知らせ

Town information.

マイナンバーカードを使ってみよう！

オンラインで転出届

マイナンバーカードを持っている人は、役場へ来庁することなく、転出の手続きをマイナポータルを通じてオンラインで行うことができます。

■利用できる人

署名用電子証明書が搭載されたマイナンバーカードがあり、桑折町から他市区町村へ引越しをする人 ※本人と同一世帯員の転出手続きができます。

■手続きの詳細

利用登録や転出届手続きの詳細は、右記二次元コードから確認ください。

図税務住民課 住民国保係 ☎582-2114



日	月	火	水	木	金	土
●成人講座 ●子ども向け講座 ◎休日当番医 ◆母子手帳交付・すくすくの日 (☎582-6045)へ事前にご連絡ください。 【子育て支援センター】:イコーゼ 10:00～11:30 ♥ベビールーム(1か月～1歳5か月ごろのお子さんと保護者) ★キッズひろば(1歳6か月ごろ～就園前のお子さんと保護者)			3 ・広報4月号発行 ・お知らせ版発行 ・保育所入所式	4	5 ◆ 保育所保育始めの会	6
7 休日窓口開庁 (マイナンバーカード申請関係) ◎もり医院 ☎577-7780	8 ♥ 小中学校入学式	9 幼稚園入園式	10★ 健康チェック&相談日	11 4・7か月児健診 (R5年11・8月生)	12★◆	13
14 ◎おの整形外科クリニック ☎527-1055	15 ♥	16 10・11か月児健診 (R5年4・5月生)	17★ ・お知らせ版発行 ・離乳食教室	18 ♥	19★◆ 献血(役場)	20
21 ・キッズスクール開講式 ・春の桑折宿歴史散歩 ◎ながえクリニック ☎575-1118	22 ♥	23 すくすくカフェ	24★	25 ♥ 成人講座 郡山市立美術館「印象派モネからアメリカへ」鑑賞	26 ◆	27 ピーチリパーク157フェス2024 
28 さとう整形外科クリニック ☎581-0123	29 昭和の日 井上内科クリニック ☎581-2202	30 成人講座「夏の花の寄せ植え」	1 ★ ・広報5月号発行 ・お知らせ版発行	2 ♥	3 憲法記念日 大泉ほんだクリニック ☎563-7587	4 みどりの日 桑名医院 ☎583-3024

【編集後記】

▶卒業ソングと言えば、「旅立ちの日に」が真っ先に思い浮かびます。今回撮影した半田醸芳小の卒業式でも歌われ、自分も未だに歌詞を覚えていることに気づかされました。「白い光の中に山並みは萌えてはるかな空の果てまでも君は飛び立つ」という冒頭の歌詞は、まぶしい朝日から草木芽吹く山々、そして果てしない空へと徐々にスケールの大きいものへ視点が移動していく、まさに卒業式にふさわしい希望を感じさせる歌だなと改めて思いました(大越)

◆人口(前月比)3月1日付

人口	計	11,029人	(+5)
※住民基本台帳/外国人含む	男	5,363人	(+7)
	女	5,666人	(-2)
世帯数		4,615世帯	(+2)
転入	40人	出生	3人
転出	22人	死亡	16人

◆町税納付は口座振替を！

町税の納付は、納め忘れの心配がいない「口座振替」が便利です。税務住民課で申し込みができます。

問税務住民課 収納係
☎582-2114

◆住民票・戸籍・印鑑・税証明交付/印鑑登録/マイナンバーカード交付など窓口延長(毎週木曜日、午後7時まで。祝日除く。)

※当日午後5時までに税務住民課(☎582-2114)へ要予約。